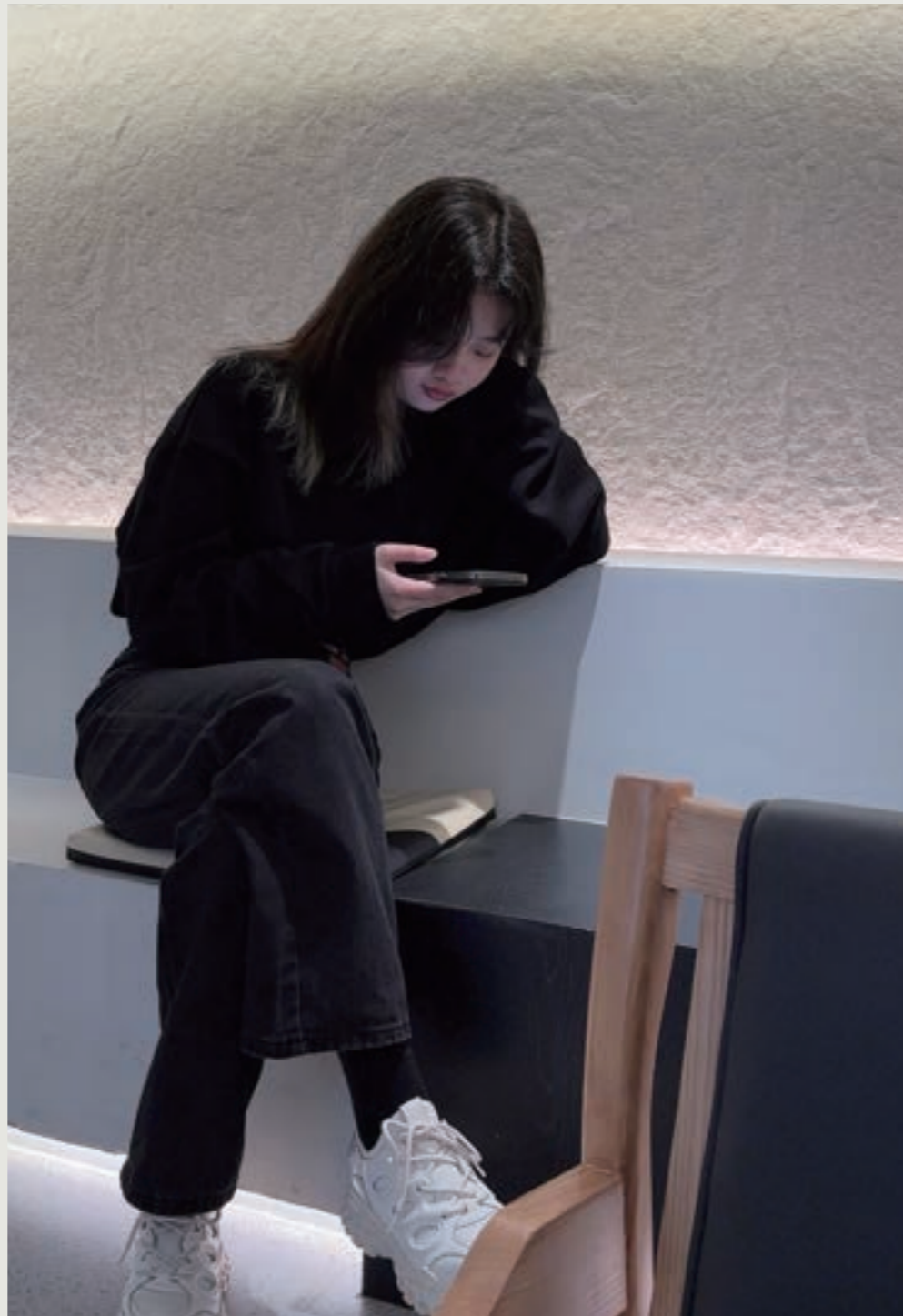


Portfolio.

XUNZHENG LIN

林雪錚





中国福建省出身、日本に7年間住んでいた。趣味は写真を撮ることとゲーム、家で猫を2匹飼っている、猫は大好きです。目標は、インテリアデザイナーになること。

PROFILE

林雪錚

CON TENTS

/03

トレーラーハウス
04-06

土間のある空間
09-12

デッサン
模写
13-14

部分模型
理想の小屋
Industrial coffee
15-20

紙立体
21-22

CHRISTMAS
DISPLAY
23-24

座るかたち
25-26

Pop-up Stor
WORKSHOP
27-28

Pop-up Stor
LAYERED CAFE
29-30

御茶ノ水VILLAGE
MAZES GATE
31

CLNATIC
32-33

LOCHS
34

バイオフィリック
デザイン
35-37

BAMBOO
竹
38-44

Living with a cat
TrailerHouse
Design

Living with a cat

TrailerHouse Design

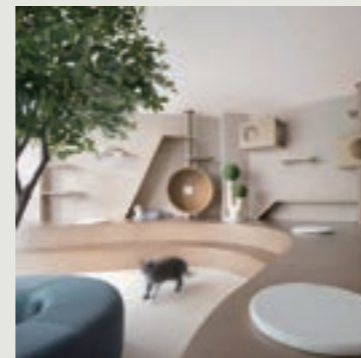
CONCEPT

人と猫が幸せに暮らせる家。家の中心にはツリー型のクライミングフレームがあり、猫はどこへでも冒険することができます。さらに、家の外には芝生があり、家にも自然を楽しむことができます。

Color chart

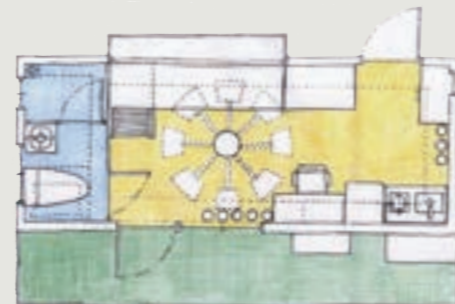


About Material

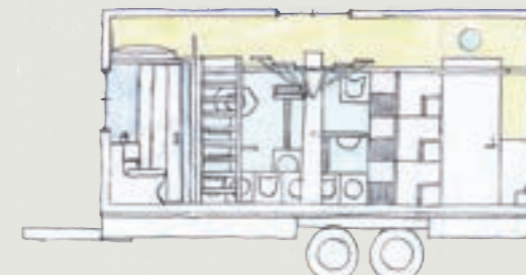


About Design

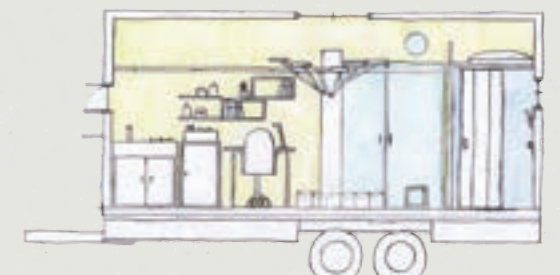
Plan 1 : 30



Interior elevation 1 : 30



Interior elevation 1 : 30



0 500 1000 2000 5000
SCALE 1:30

空間本体がベージュで統一されているので、狭いスペースでも狭く感じない。家具は主に木製で、空間全体を真ん中で2つに分け、一方を猫の行動エリア、もう一方を人間の行動エリアとし、中央には空間全体をつなぐツリー状の猫用クライミングフレームがあり、猫はそれを通してどこへでも行けるようになっている。また、家の外には様々なクライマーや芝生があり、家でも自然を感じるすることができます。

Living with a cat

TrailerHouse Design

Design Focus

01

ハウス内には猫用の隔離室が別があり、病気の猫を隔離したり、新しく来た猫を一時的に収容したりすることができる。

03

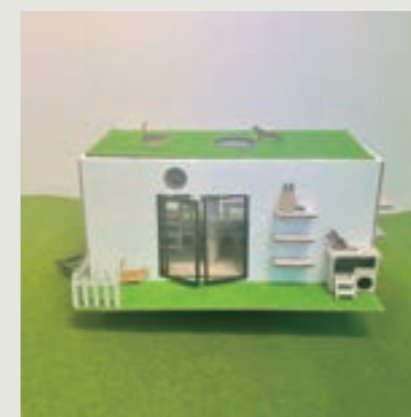
猫の活動エリアは窓とつながっており、実際、外から猫の一挙手一投足を見ることができるし、猫も窓から外の世界を観察することができる。

02

外のパティオと屋上には芝生があり、ひなこは家においても自然を感じることができる。

04

ハウスの中央にあるツリー型のキャット・クライミング・フレームは、室内を一周するプラットフォームと、ハウスの外に設置された多数のクライミング・フレームで2つの空間を結び、猫が自由に歩けるようになっている。



-you only live once-

土間のある
アイスクリーム
と
本の空間



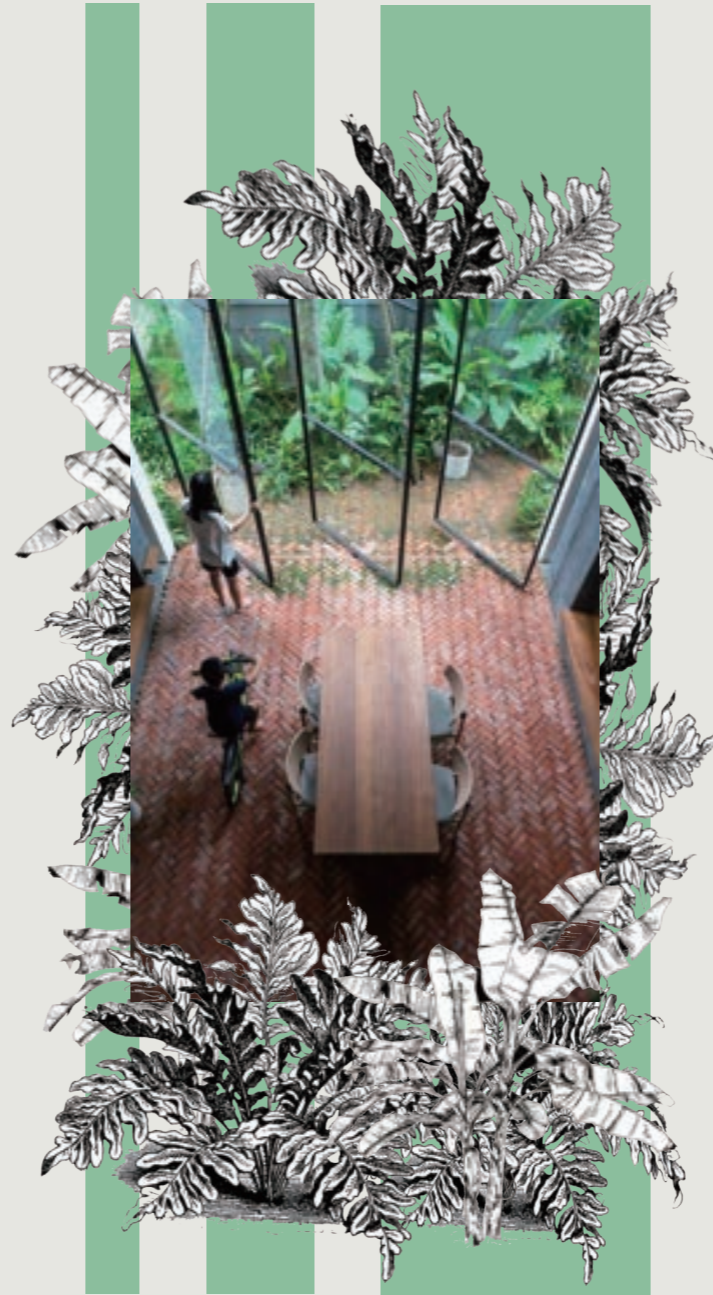
インテリア



日本の丸太をテーマに、全体的に木と緑がアクセントになっている。温かみのあるくつろぎのリビングスペースです。

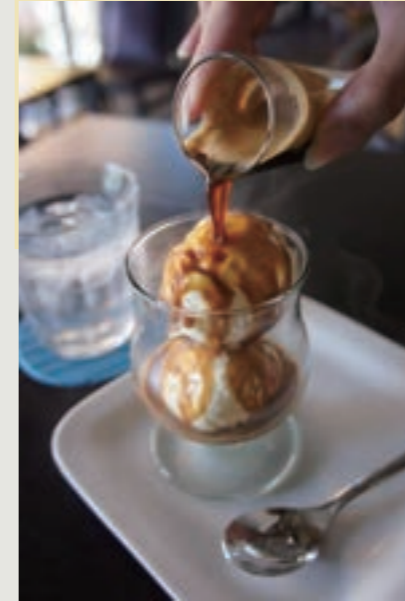


店内は木製の家具で飾られ、緑が多く、読書と自然を同時に楽しむことができる。



開放的な空間は、イベントなどで人々が交流しやすい。

menu



メニューにはさまざまなフレーバーのアイスクリームやアイスクリームを使ったケーキがあり、ドリンクはお茶が中心になります。

付属のメニューに加えて、自分でアイスクリームのフレーバーや組み合わせを選んで、それぞれのアイスクリームを存分に楽しむこともできる。

外観



2階はプライバシーを確保しながら美観を保つため、全フロアを木製スラットでスクリーン化し、



1階は開放感を高めるためガラス壁を多用し、ところどころにステンドグラスの帯を使うことで、本棚に並ぶ様々な本の外観をシミュレートしている。


他の活動の邪魔にならずにデザートを楽しむために、包装と盛り付けの道具は主にカップとボウルである。



MENU


メニュー

MENU




シングル

S	320Y
M	420Y




ダブル

S	530Y
M	760Y



シングル

S	360Y
M	460Y



ダブル

S	570Y
M	800Y

バラエティボックス

	4個	6個	8個	12個
S	1260Y	1760Y	2240Y	3200Y
M	1680Y	2310Y	2940Y	4200Y

MENU

		
チョコレート	イチコ	レモン
		
ミント チョコレート	ミルク チョコレート	ヘーゼルナッツ チョコレート
		
ピスタチオ	ミルク	カプチーノ
		
抹茶	サトイモ	バニラ

MENU

		
マンゴー	バニラクッキー	キャラメル
		
コーヒーラテ	ラズベリー	メロン

飲み物

レモンティー	ペパーミントティー
アールグレイティー	ジャスミンティー
ミルク	ココア
コーヒーラテ	抹茶ラテ
ココナッツ	ミルクティ
楊枝甘露	オレオシェイク

土間のある
アイスクリーム
と
本の空間

土間のある アイスクリーム と本の空間

CONCEPT

建物全体のログスタイルは、本の配置を模したストライプのエレメントを多用することで支配されている。これに加えて、多くの緑の植物と、アイスクリームと読書を楽しむゲストのためのさまざまなタイプの座席がある。

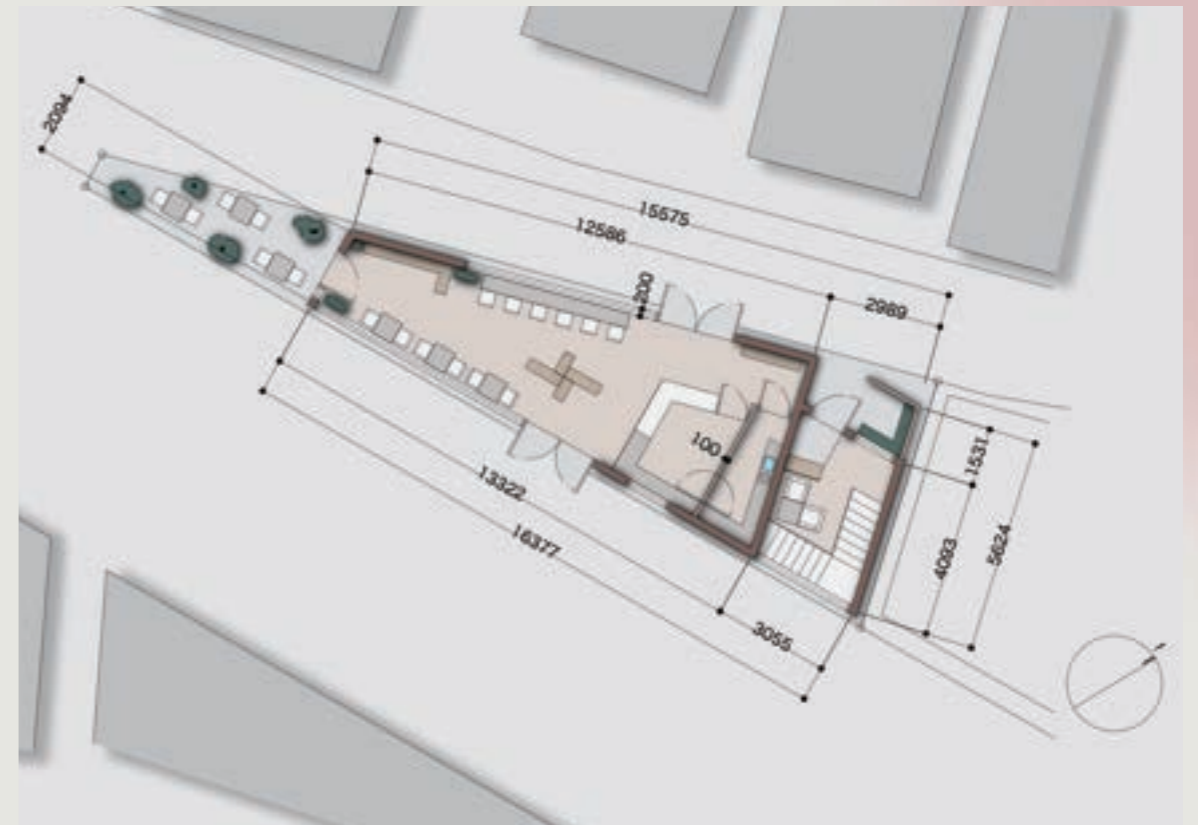
About Material



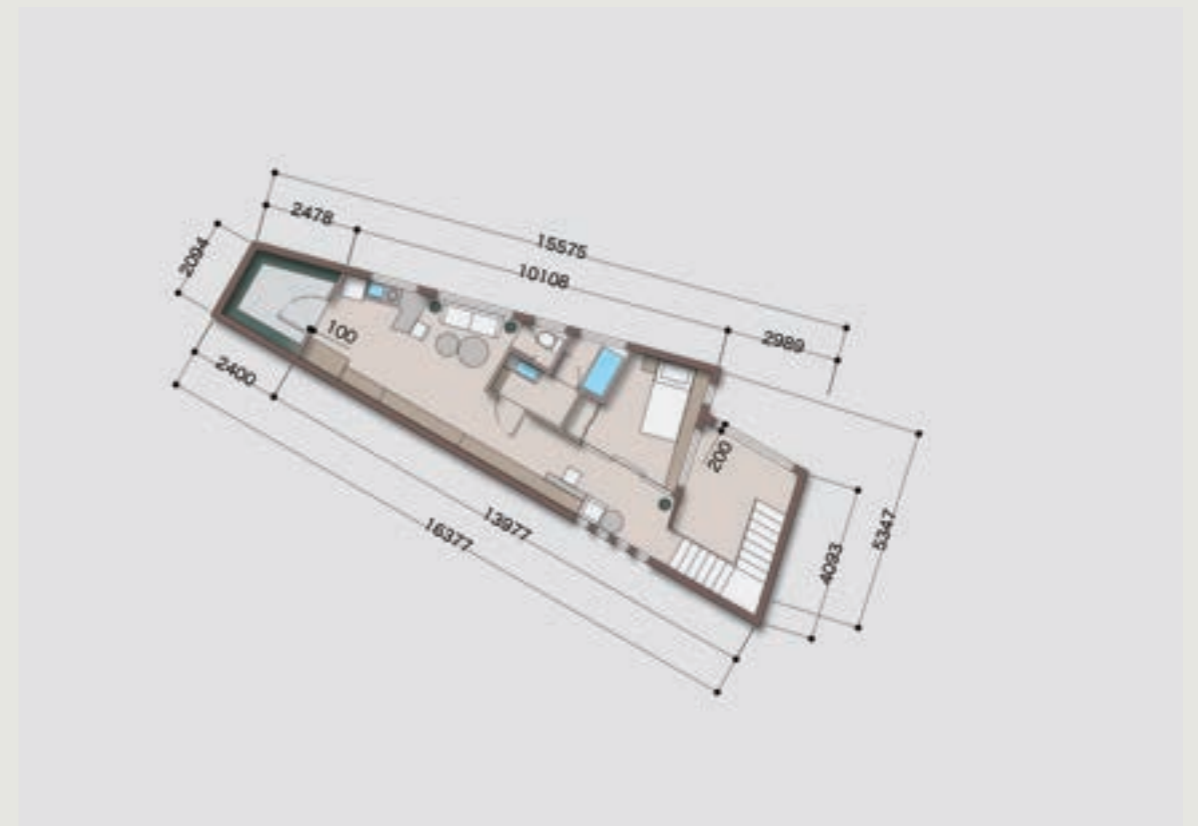
LOGO



店名の「yolo」は、you only live onceの略で、人生は一度きりという意味であり、クライアントが気楽に生きたいという思いからとったものでした。



Plan

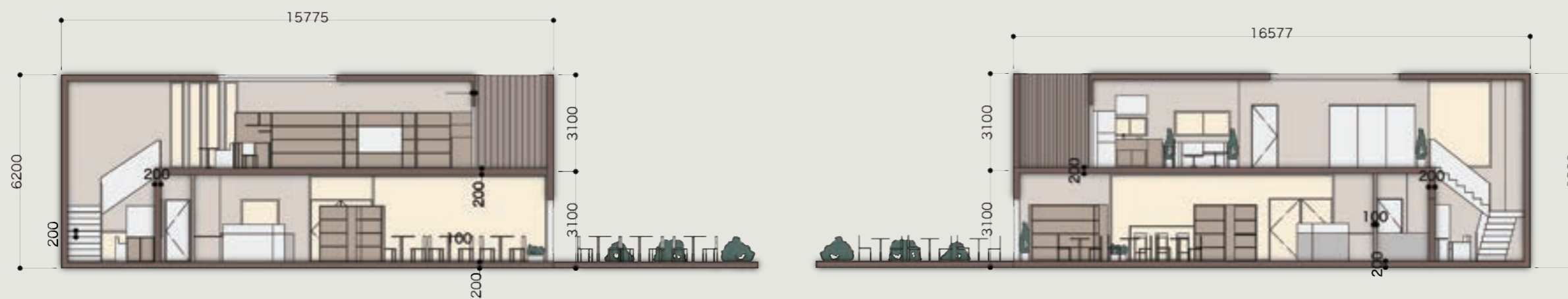


Plan

About Design

1階はショップの一部で、客席エリアには多くの本棚と採光を確保するための開放的な窓、ゲストのさまざまなニーズに応えるための異なる高さの客席、目の疲れを和らげるための多くの緑がある。

1階の一部はリビングエリアと仕切られたホスピタリティルームとして使用され、2階はすべての空間をつなぐ壁一面の本棚、ベッドルームは1階と2階の屋内部分にあり、採光を確保するための窓が追加されている。寝室のドアには書斎エリアと一体的に使える引き戸を設けた。リビングとキッチンとともにオープンプランで、バルコニーは四方を木の壁と緑で覆われ、プライバシーと採光を同時に確保している。



About Design

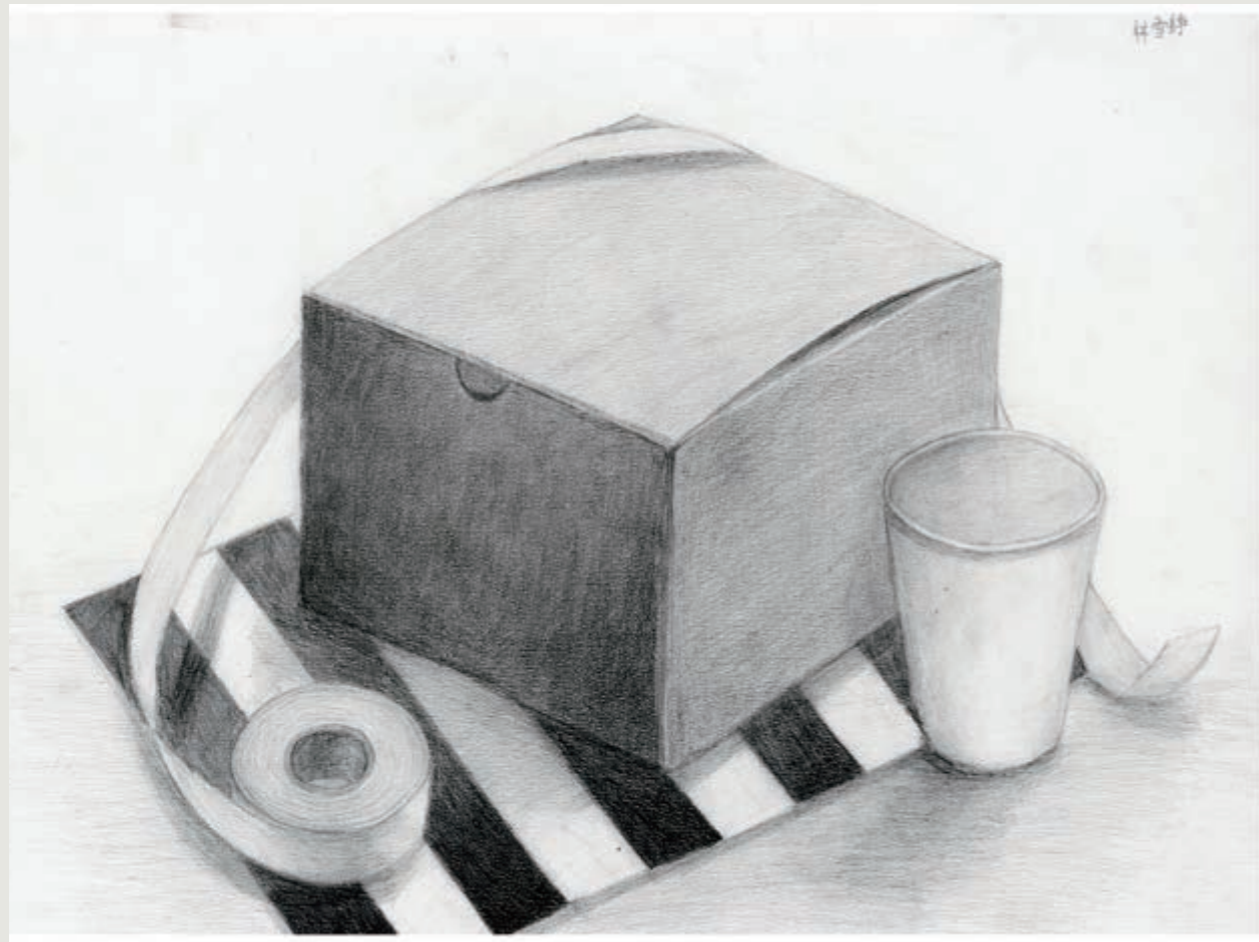
全体的な外観は木とティールカラーが支配的で、1階には本の外観を模したステンドグラスの一部に加え、ガラスを多用し、2階にはファサードの基礎として長尺の木製パネルを多用することで、居住エリアとしてのプライバシーも確保している。

Interior elevation 1 : 100



土間のあるアイスクリーム
と本の空間

デッサン
模写



模型

部分模型

理想の小屋

Industrial coffee

Sunshine Pavilion

Concept

日光を浴びながら、ゆっくりと自分の時間と自然を楽しむことができる場所。

Description

全体的な色調は、黒と白に木の色調。中庭の外には緑が配され、好きな花や植物を育てることができる。家具は主に木製で、中庭の中央にはアフタヌーンティーや仕事にも使えるテーブルと椅子、その横には休憩用のベッドが置かれている。



理想の小屋

Concept

晴れた休日には、家族や親しい友人とバーベキューを楽しみながらリラックスしよう。

Description

全体的な色調は茶色とベージュで、家具や建築には主に木が使われている。リビングエリアには採光を確保するために多くの窓とガラスがあり、その隣には石造りの階段でつながったBBQエリアがあり、地面には広い芝生のエリアがある。



winding corridor

回廊

Image



Concept

舞台は公園のランドスケープ建築。メインの建築模型は回廊構造になっており、景観の一部として鑑賞できると同時に環境と一体化している。周囲の緑は主に苔をイメージしている。建築模型のスタイルは古代の木造建築をベースにしているが、現代的な感覚を強調するため、屋根は元の四辺形をベースに不規則な構造にすることで異なるものにし、同時に2つのフロアに分け、真ん中の傾斜した屋根だけをつなぎ目としている。



Industrial coffee

COLOR and MATERIAL Design Note



空間全体がインダストリアル・スタイルで装飾されます。

Fashion & Food Memo



店の主力はコーヒーだが、食事は軽食が中心で、カクテルもある。

MATERIAL21

①
建物のファサードの装飾部分や室内の天井部分に使用される。

②
床や壁に使用され、全体的にコンクリート表面がむき出しになっている。

③
アクセントウォールとして、入り口の部分で装飾壁として使用できる、主に装飾用。

④
壁の装飾の一部として使用

⑥
家具の材料として使用される。テーブル、椅子、キャビネット、バーなど。

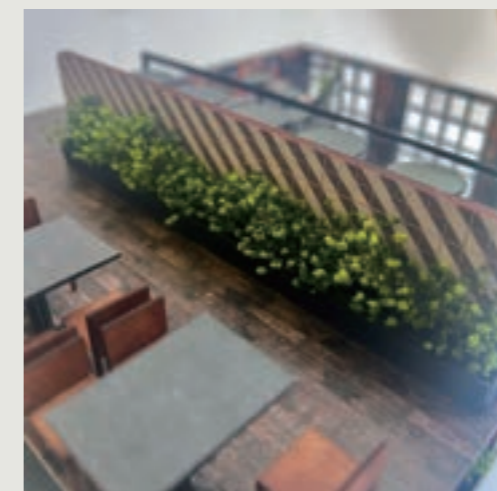
⑤
柱や天井のパイプなど、エクステリアの装飾として使用できる。

Industrial coffee

Concept

プロトタイプは古い工場の建物を改造したカフェで、空間全体のデザインスタイルはレトロやインダストリアルなどの要素を組み合わせている。鉄の大きな四角いガラス窓の全面は十分な採光を確保し、内部の壁や床は元のコンクリートの質感を残し、壁の一部は化粧壁とし、新旧の組み合わせで、新しい人を演出した。

内部の空間は十分な高さがあり、さまざまな階層を作ることができる。1階の1つは鉄骨で作られており、工場の建物の工業的な感じがより強くなっている。



紙立体

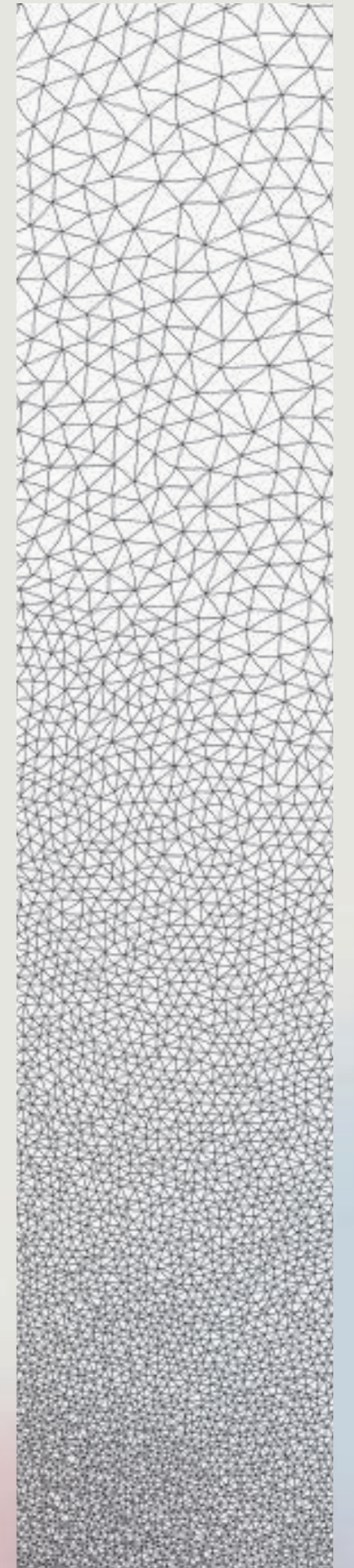
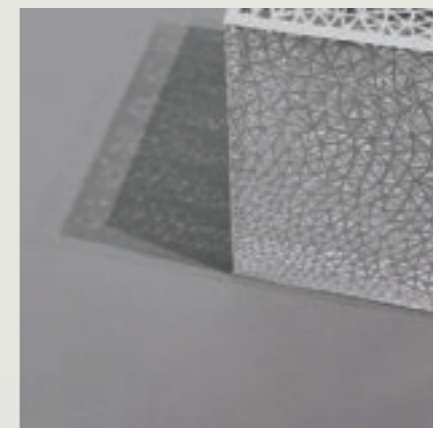
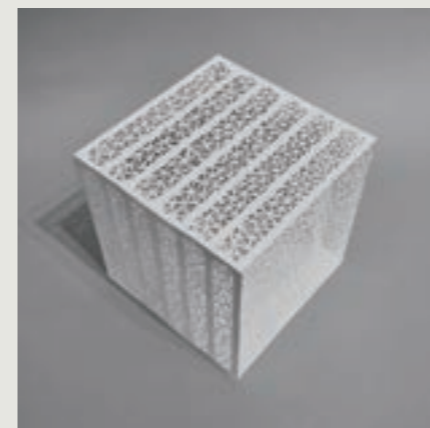
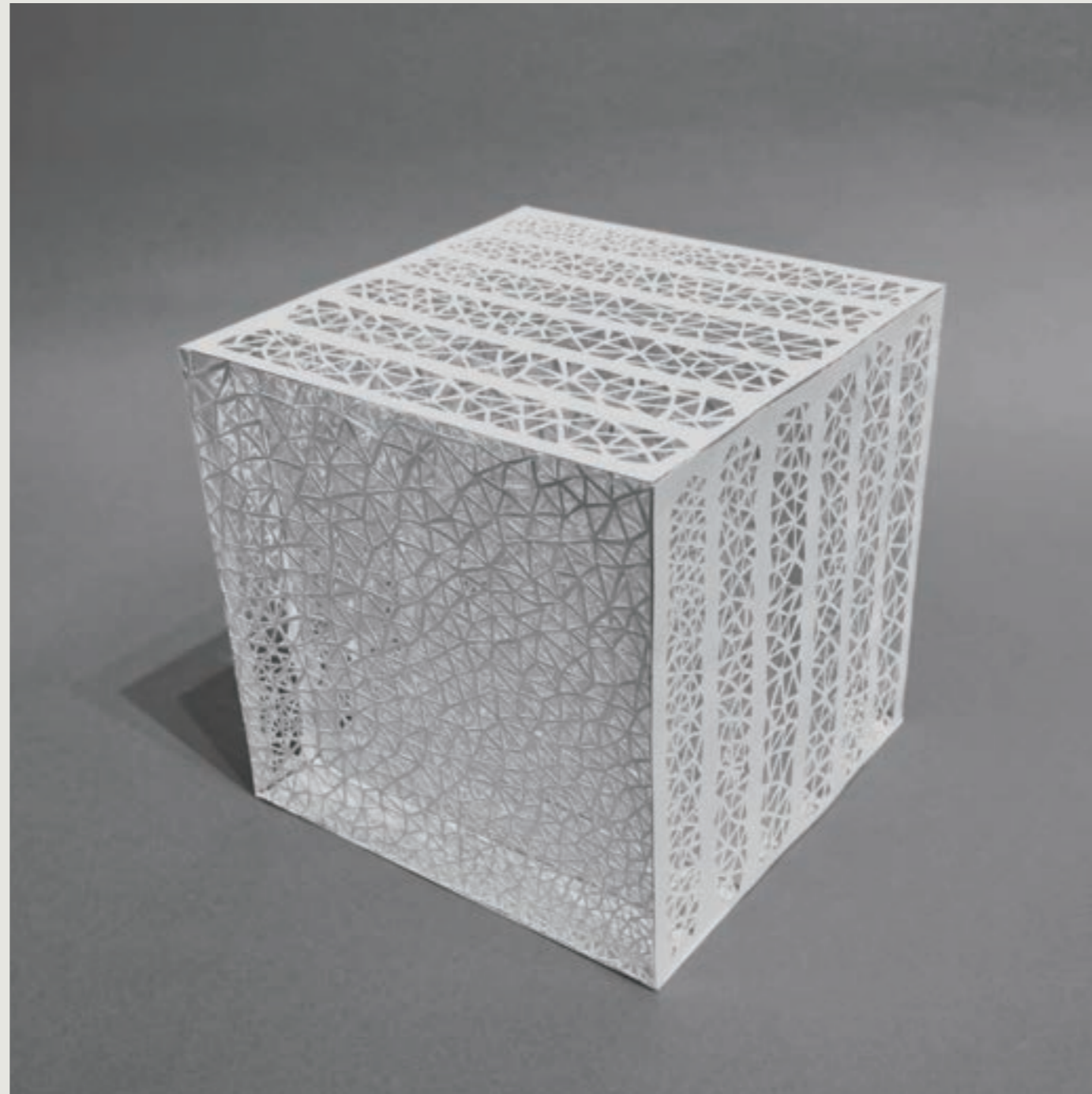
FOGGY 霧

FOGGY

霧

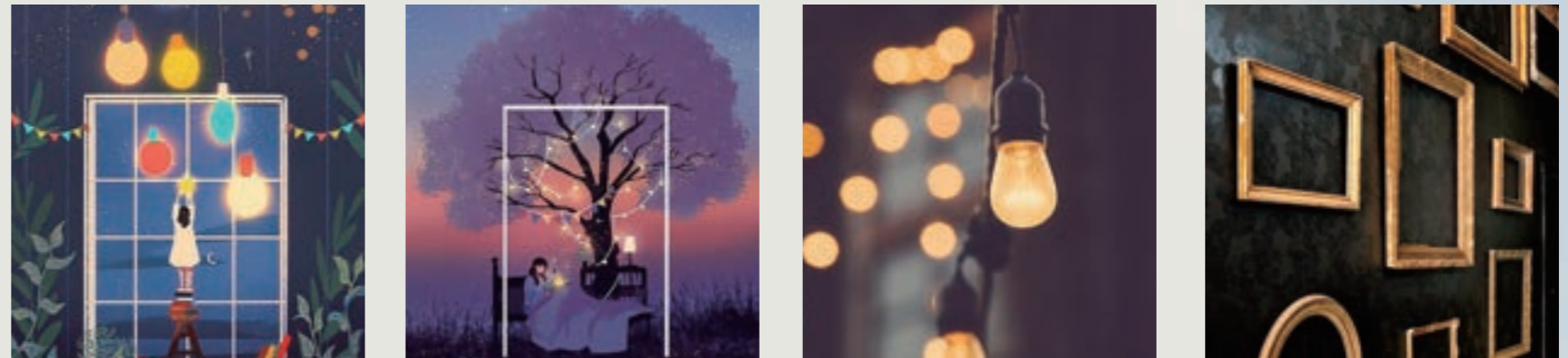
Concept

サイレントヒルというゲームからインスパイアされました。霧の中で視界が遮られる感じを表現するために、上から下へ、下に行くほど密度が高くなるように、全面にたくさんの三角形が彫られており、真ん中には合計7つのレイヤーが積み重ねられているほか、霧の雰囲気演出するために木の形がいくつかが彫られている。



CHRISTMAS DISPLAY

CHRISTMAS DISPLAY



CONCEPT

全体の色調は青紫。全体的に神秘的なスタイルを伝えたいと考え、背景の模様にも星や星座を使い、クリスマスツリーは全体として電球で構成され、いくつかの油絵のフレームが散りばめられている。ガラスの表面に貼られたステッカーには、メリークリスマスフォントのほか、雪の模様もあり、クリスマス気分を盛り上げています。



発想と表現

座るかたち BAMBOO BALL CHAIR

Pop-up Stor WORKSHOP

Pop-up Stor LAYERED CAFE

MAZES GATE

CLINATIC

lochs

座るかたち

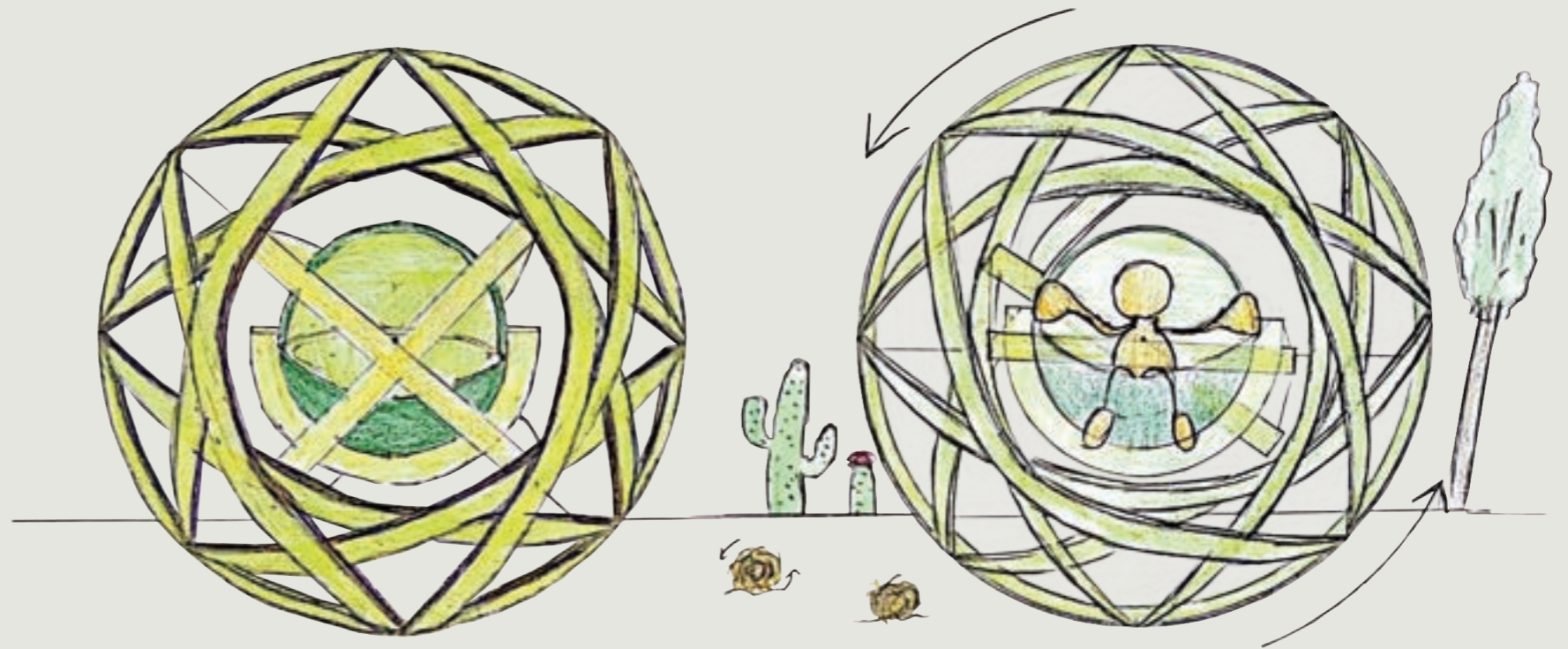
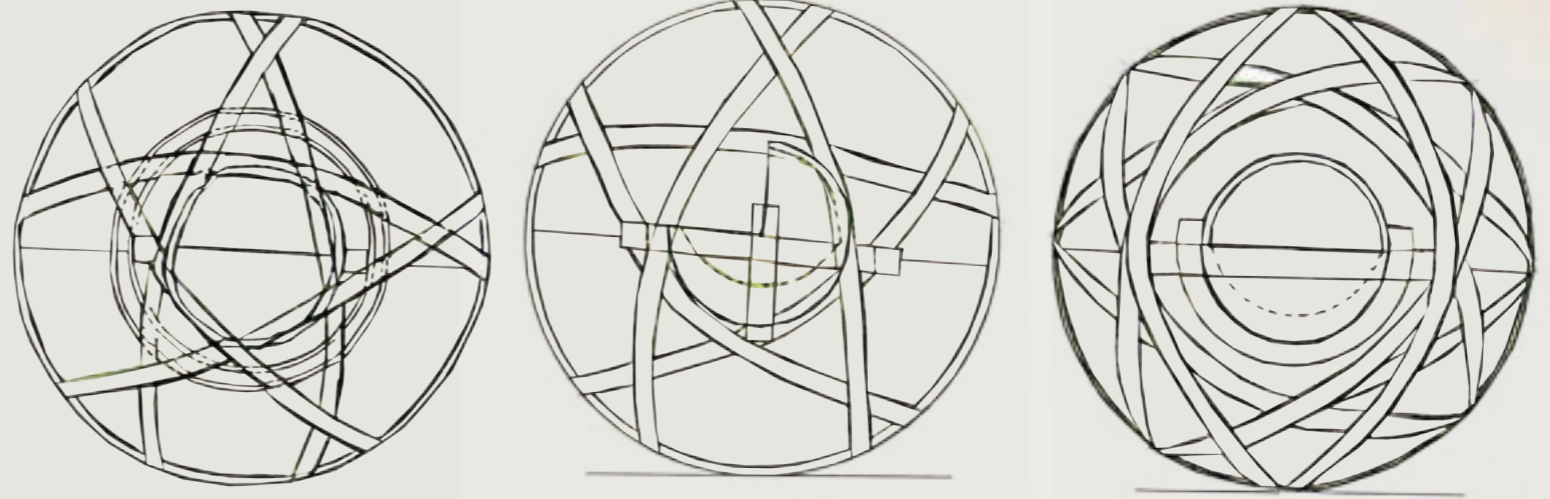
BAMBOO BALL CHAIR

—転がしても落ちないチェア—

Concept

内側と外側の2つのパーツがあります。内側の球体の椅子は、外側の球体の中心に糸で固定されており、椅子の周りにはバランスを保つためのリングが2つあります。

全体のスタンドは竹製で、椅子はフランネル製です。風で転がしたり、ワイヤーフックで特定の位置に固定することができます。使用場所は、屋内や屋外のオープンスペースで、レクリエーション施設として使用することもできます。



Pop-up Stor WORKSHOP

TITLE

Diptyque x Secret Garden
—あなたの小さいな物語—

CONCEPT

カスタムワークショップができる短期間限定店舗
Diptyqueと自分だけの思い出の香りを作ることができる空間

POINT

自分で香水を作ることができます、作った香水は、ボトルに文字や絵で表現することができ、それを2つに分けて、一部はお持ち帰りいただき、一部はお店の木の下に飾って、香りと小さな文字や絵を通して他人を垣間見ることができます。

DIPTYQUE

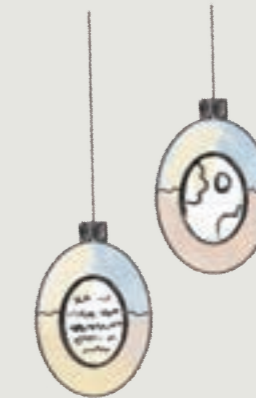
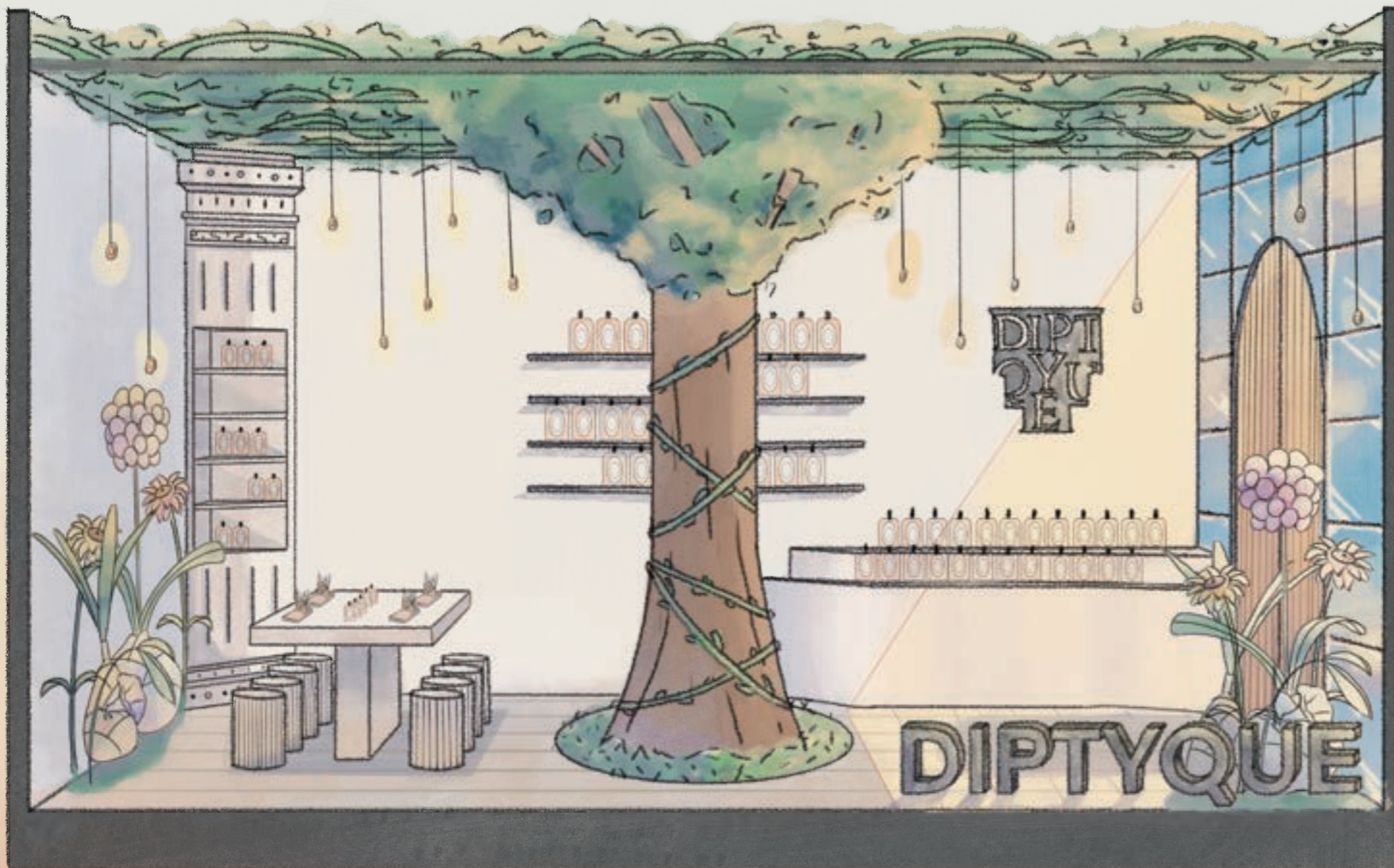
ディプティックという名前は、古代ギリシャのラテン語「Dip-tych / δ ἰ π τ υ χ ο ς」に由来し、折りたたみ式の二部作のことを意味しています。創業者の3人は、ショップの正面玄関の左右にある左右対称の窓壁にインスピレーションを受け、自分たちのショップが木製のディプティックに似ていて神秘的で芸術的だと思い、この名前をつけました。

ディプティック製品は、創設者3人の幼少期の思い出、旅行体験、芸術、自然、または人生の物語からインスピレーションを得ており、そのユニークな個人的体験を香りに投影することが、ディプティックらしさなのです。



Pop-up Stor WORKSHOP

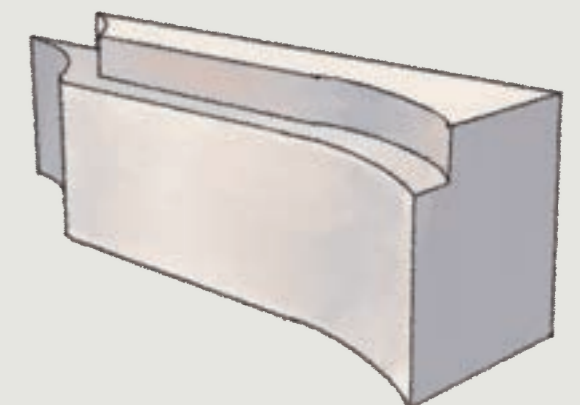
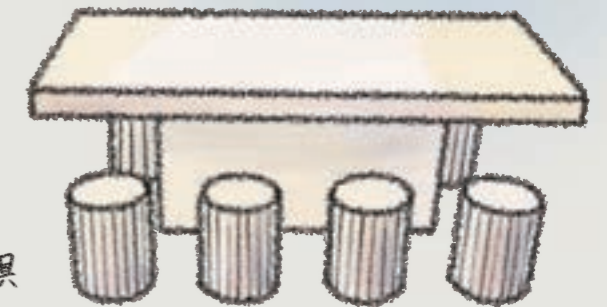
Diptyque x Secret Garden
—あなたの小さいな物語—



ディスプレイの木の下に吊るされた
香水瓶です。取り外して開けること
ができます。
ボトルには、ゲストが書いた言葉や絵
が書かれています。



ローアの柱を
イメージした家具
(素材はすべて石膏で、
色はベージュです。)



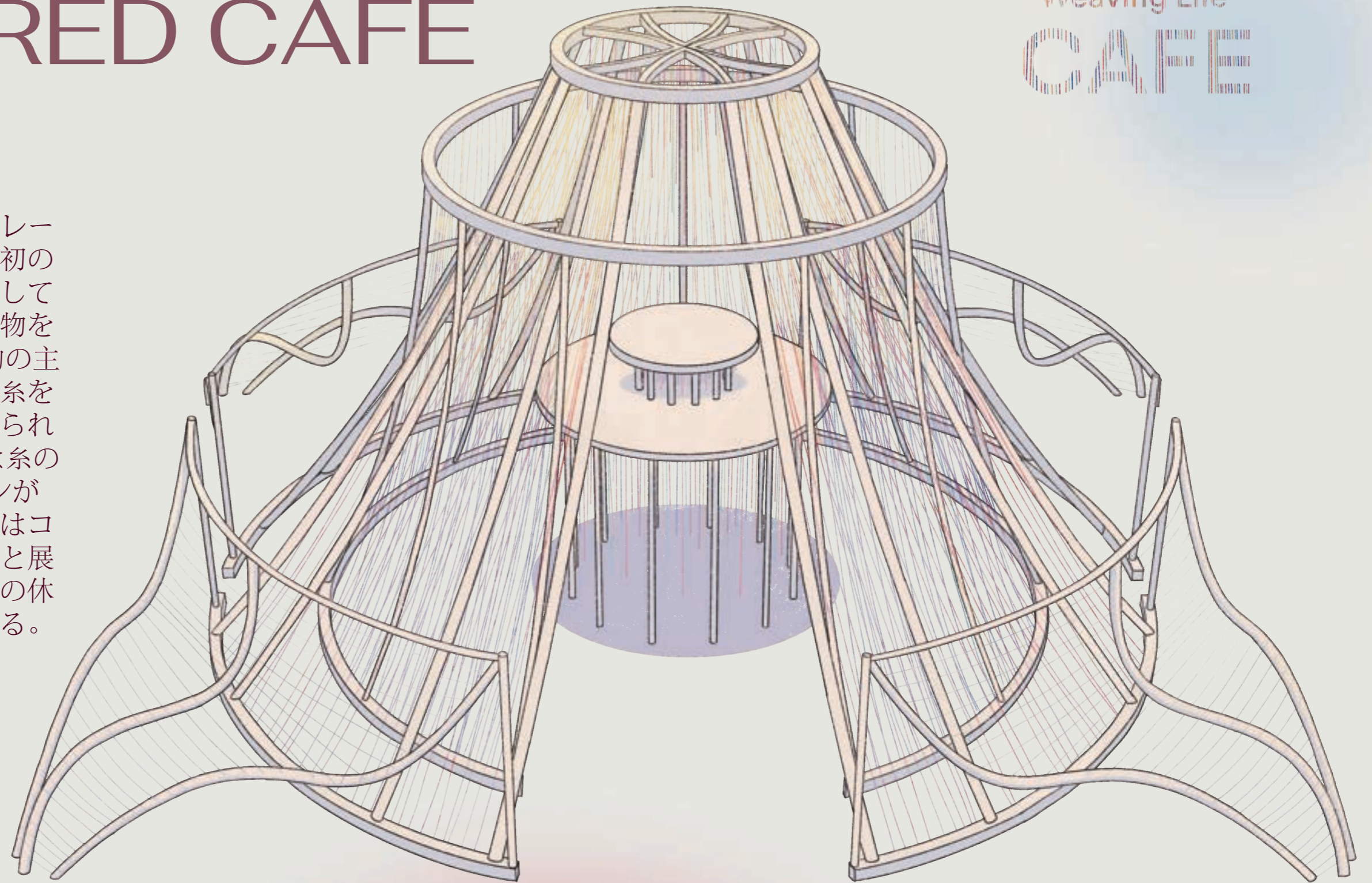
Weaving Life

Pop-up Stor LAYERED CAFE



CONCEPT

このラインをインスピレーションの源として、最初のアイデアは、休憩所としても機能する装飾的な建物を作ることだった。建物の主要部分は、カラフルな糸を取り付けた鉄骨で支えられている。また、建物は糸のように3つのセクションがつながっており、内部はコーヒー・サンプリングと展示エリア、外部は椅子の休憩スペースとなっている。



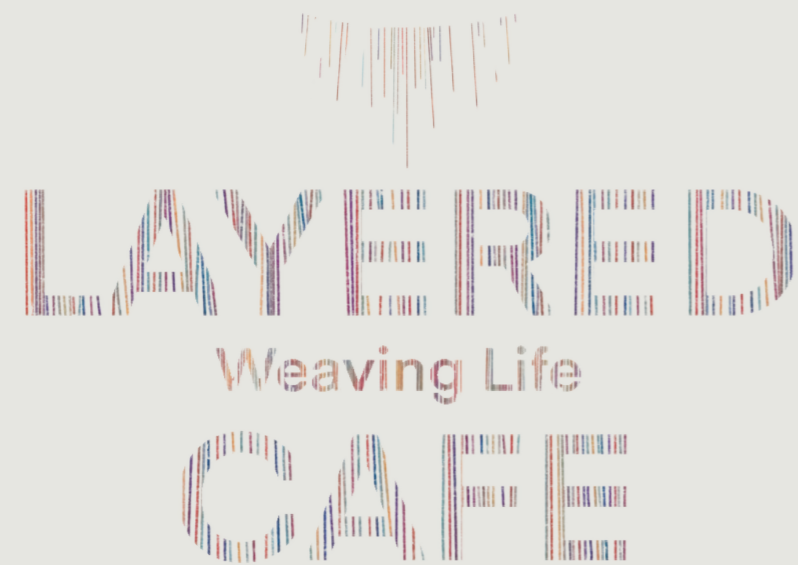
Weaving Life

Pop-up Stor

LAYERED

CAFE

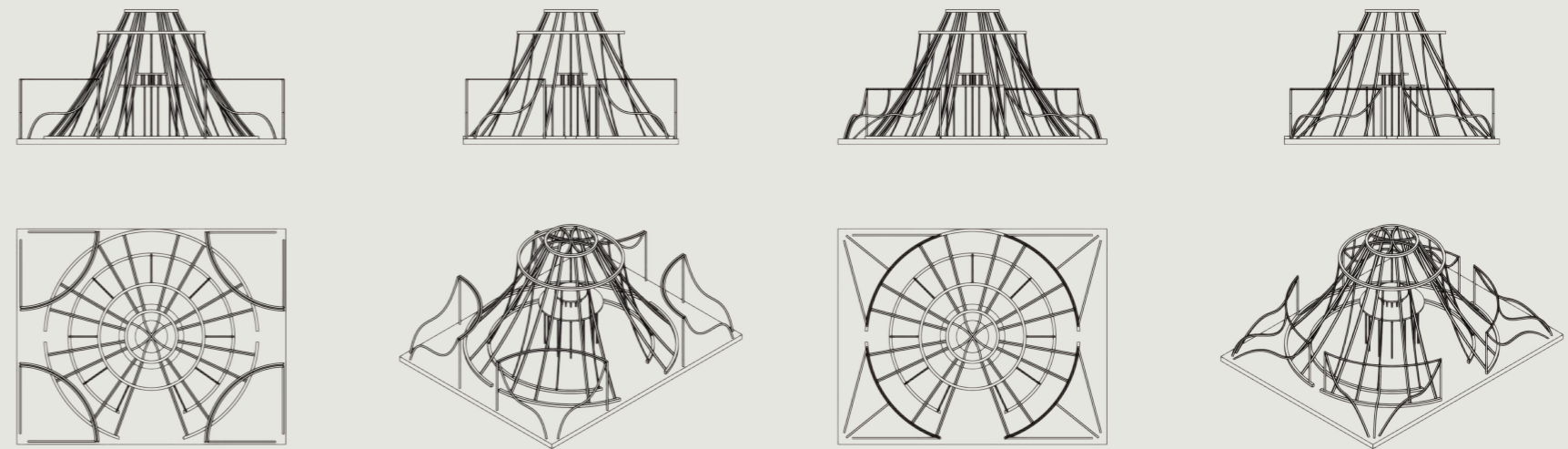
LOGO



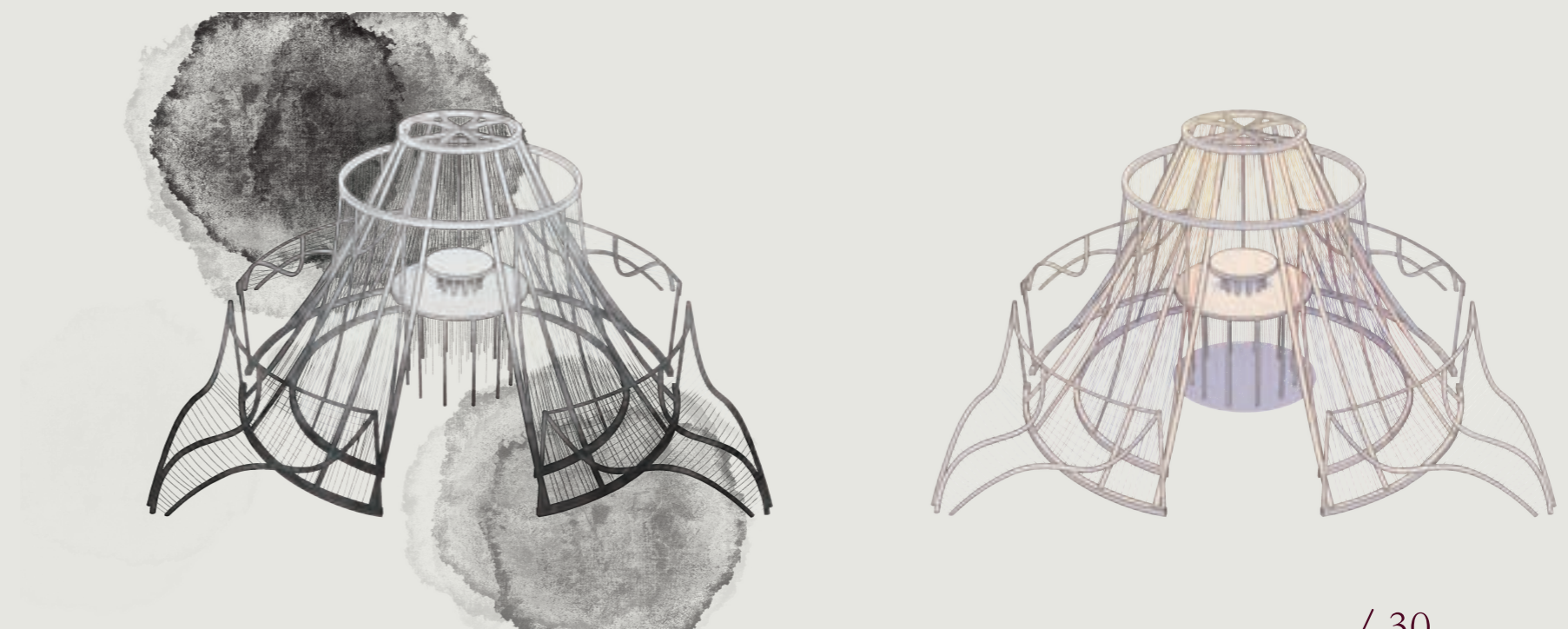
ロゴは建物の形と色のついたラインからインスピレーションを得ている。最終バージョンでは、背景は取り除き、線の入ったテキストのロゴだけを残した。

IDEA SKETCH

デザインプロセス シートの向きを変更した



水墨画をテーマにした他のバージョン最終バージョン

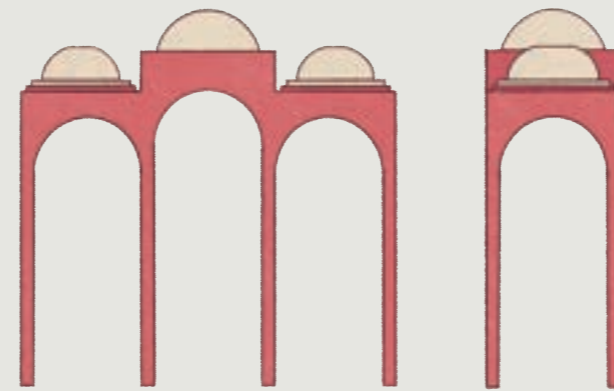


MAZES GATE

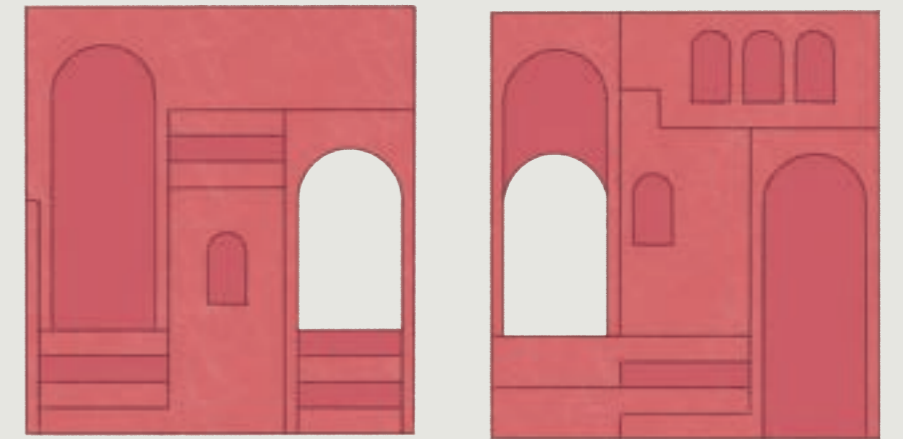
CONCEPT

全体的に暖かみのある色調で、赤にピンクのニュアンスを加えた。ドアは2つデザインされ、メインのドアは全体的に、さまざまな方向や場所からアクセスできる多くの入口がデザインされ、次の一步がどこにつながるかわからないという驚きの感覚を生み出そうとしている。一方、セカンダリー・ドアは、柱を使うことで、いろいろなドアがあるような感じを演出している。

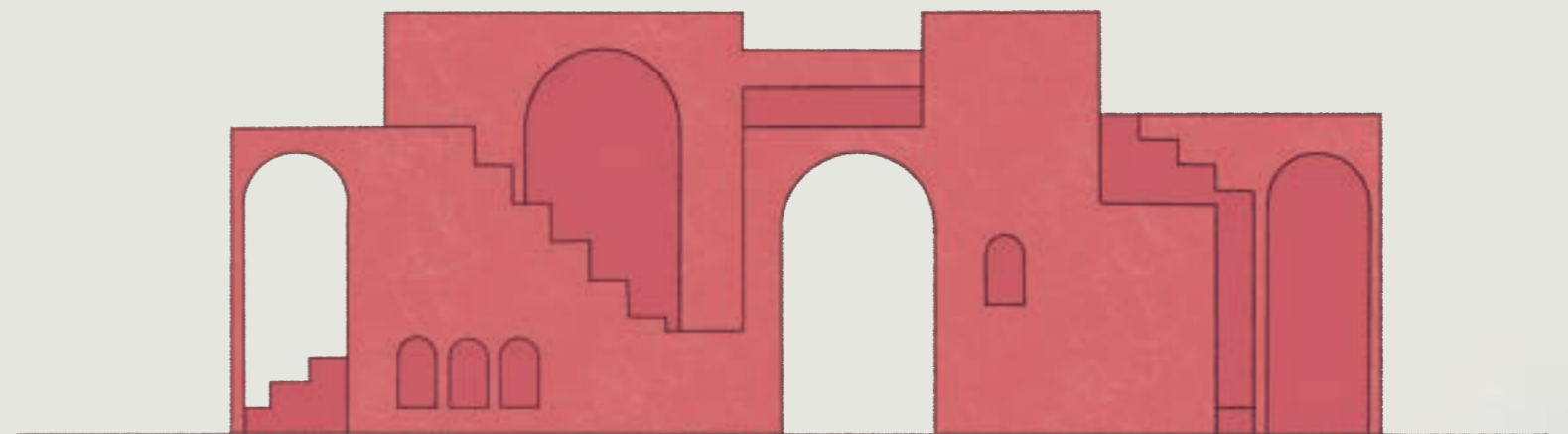
一 中GATE立面図

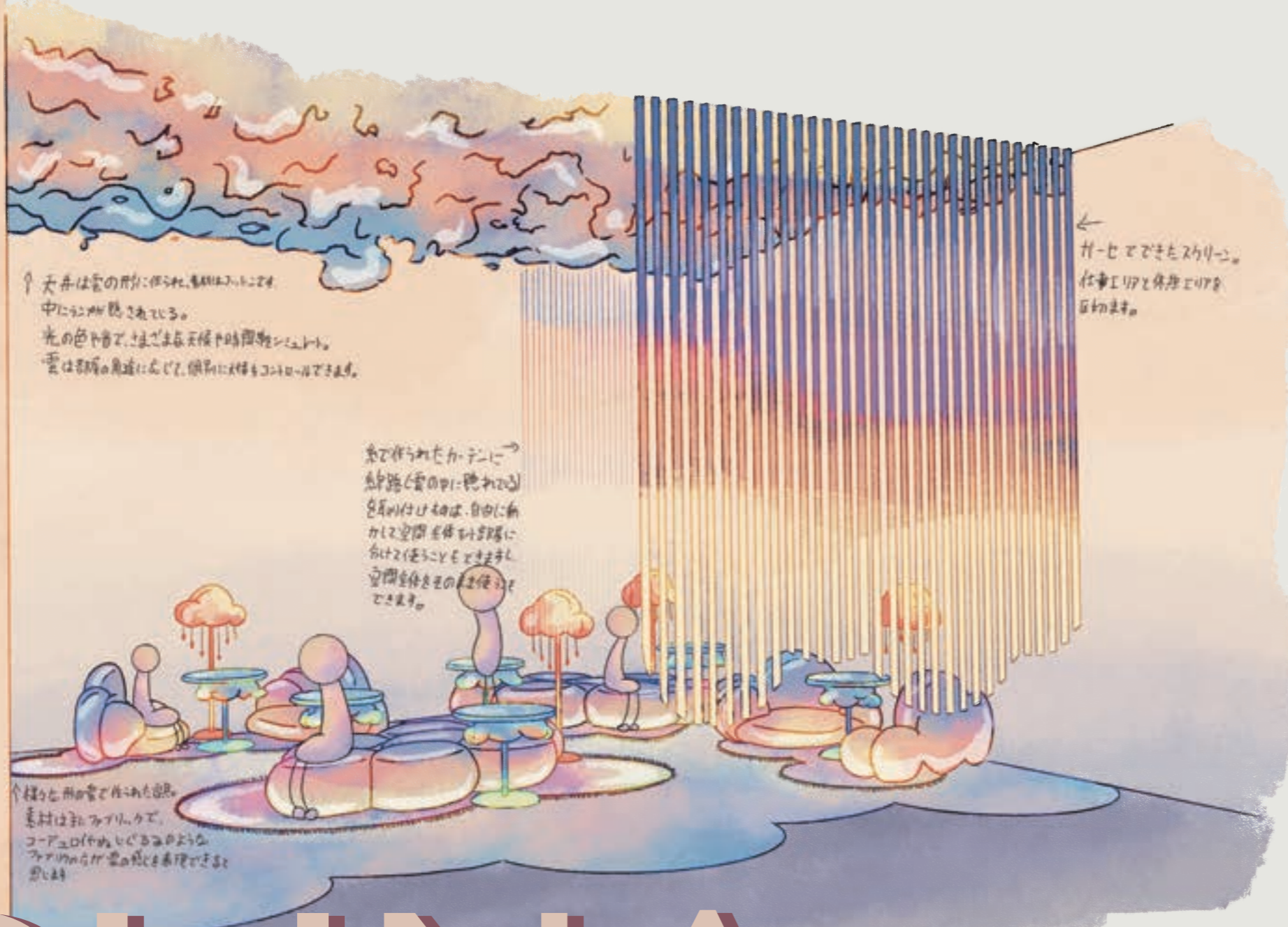


一 側面GATE立面図



一 正面GATE立面図





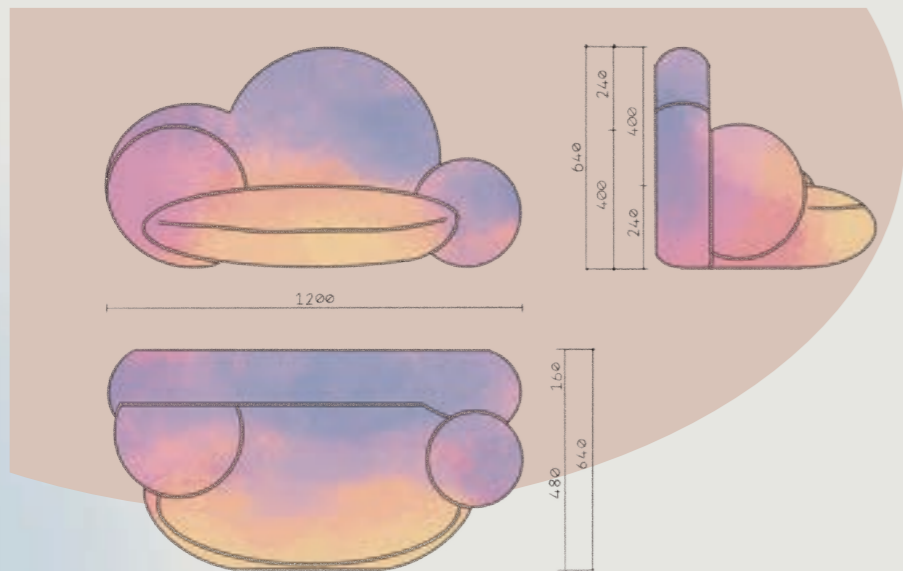
CONCEPT

空間全体が雲にインスパイアされている。晴れの日も雨の日も、この屋内空間で過ごすことができ、人々は好きな天気を選んで休んだり、コミュニケーションをとったりすることができる。家具のフロアランプやテーブルの雲の部分は、個別にコントロールすることもできる。カーテンは1枚で空間を仕切ることができ、同時に別々の天気にもコントロールできる。ソファも2種類に分かれており、大きなソファは横になって休むこともできる。

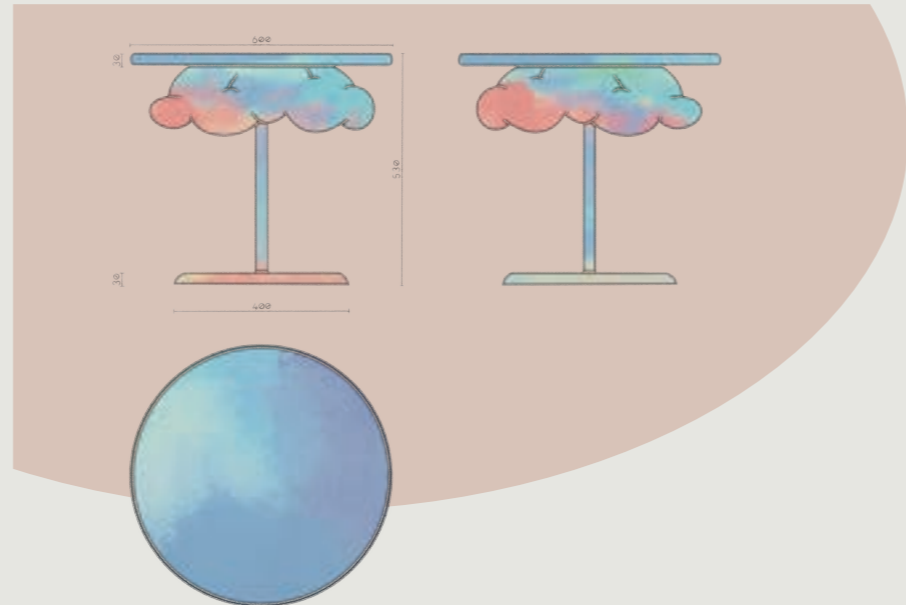
CLINATICS



SOFAS



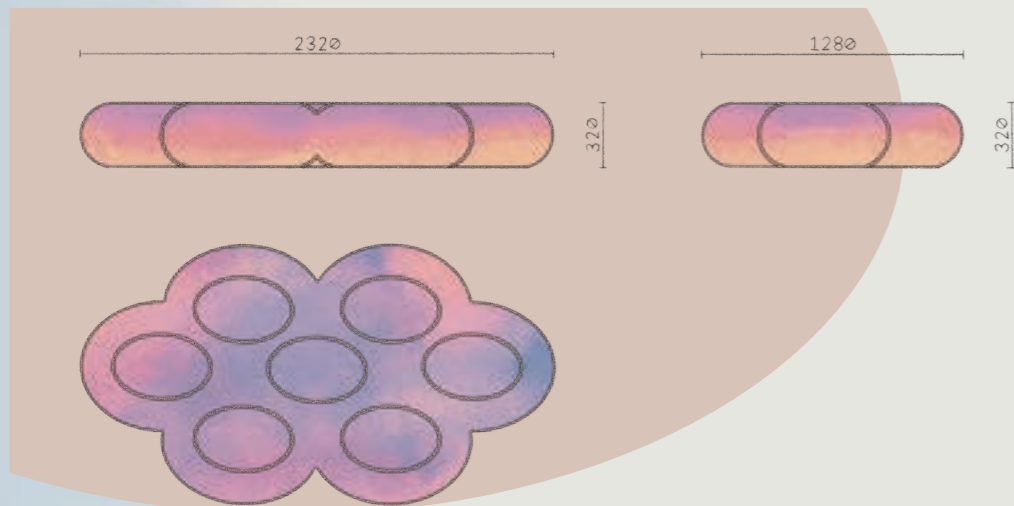
TEAPOY



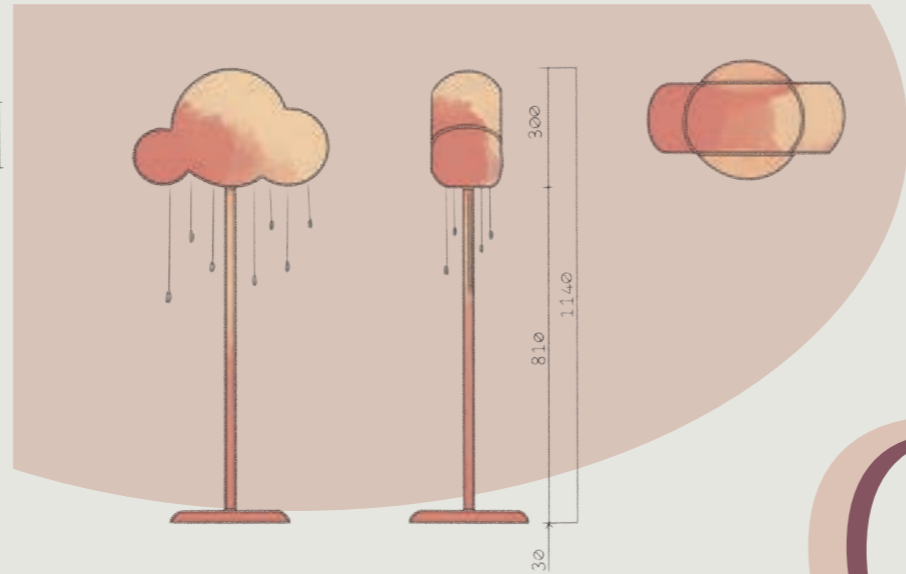
ABOUT DESIGN

空間全体のカラーパレットはクリーム色で占められており、家具の部分には雲の色を模したグラデーションカラーが使われている。素材はすべてファブリック系で、雲の柔らかさをシミュレートしている。間仕切りに使用した紗幕と内糸のカーテンが視界を遮り、プライバシーを確保する一方、素材が隠れるような感覚を生み出し、空間を堅苦しくしない効果もある。天井の雲の部分は綿で作られ、内部のライトはLEDストリップで、カーテンの隠しトラックもあり、全体のライトとカーテンはシステムで個別に制御できる。

SOFAS

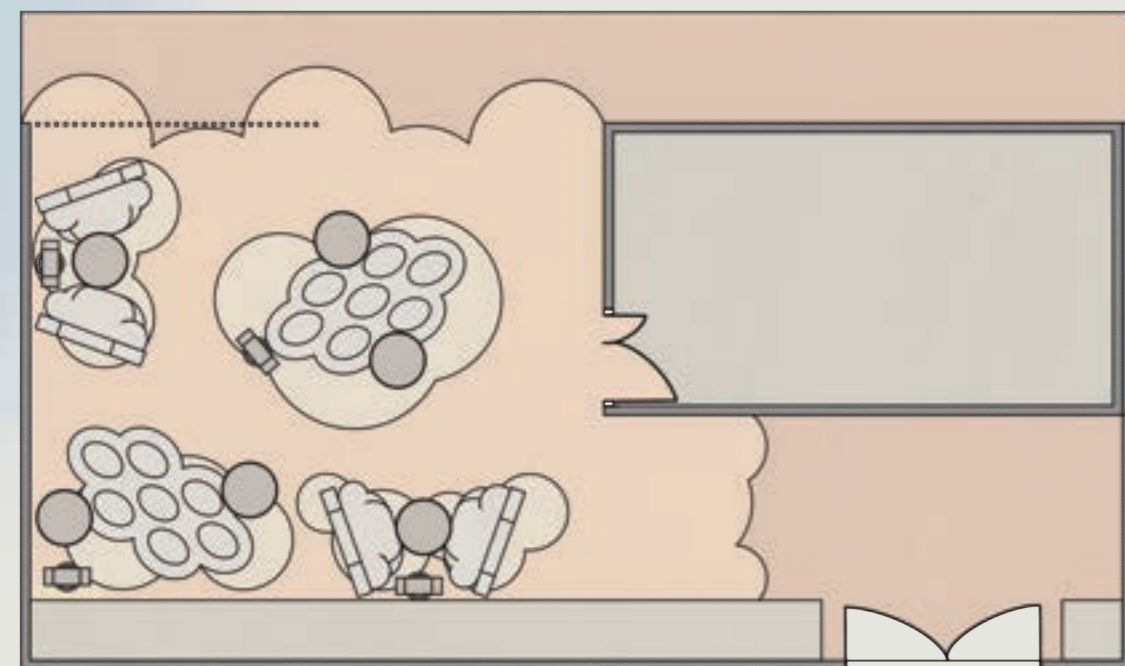


FLOOR LAMP

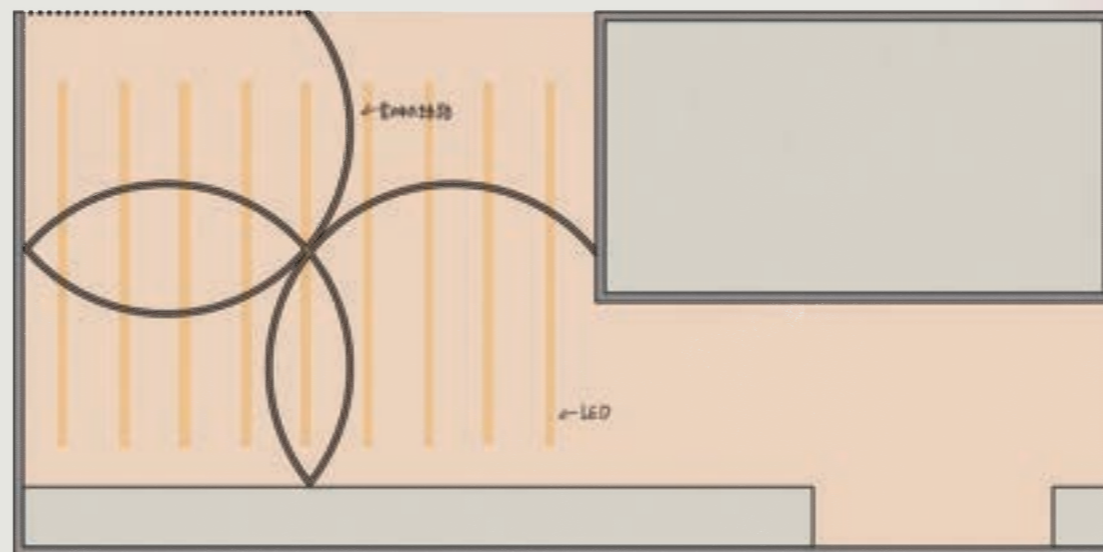


CLINA

A PLANE FIGURE



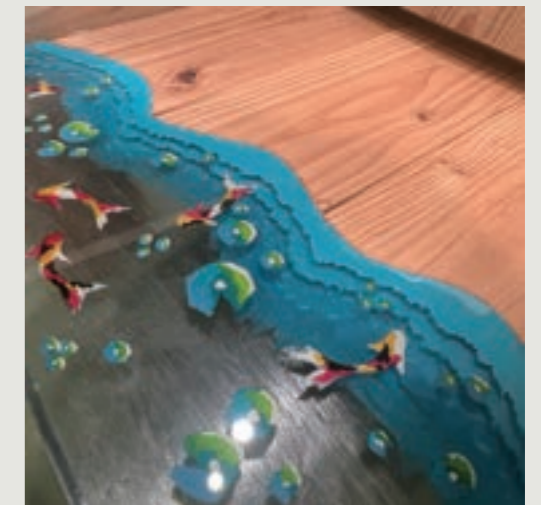
CEILING PLAN



TRIC

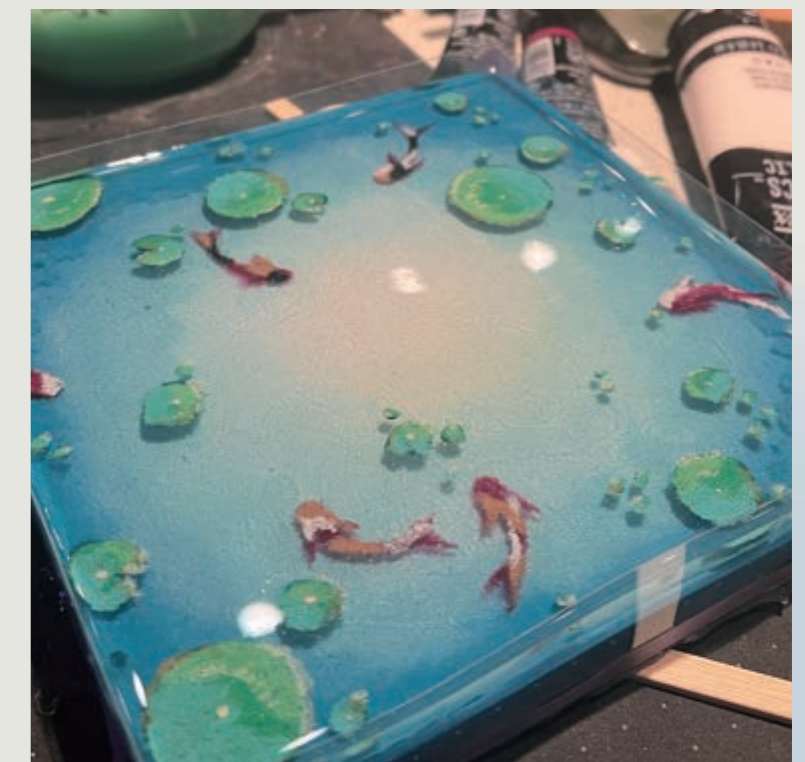
INTERIOR DESIGN

LOCHS



CONCEPT

湖からインスピレーションを得たレイク・チェアは、木部を湖の岸辺に見立て、透明な樹脂素材を用いて水の透明感を表現している。鯉や蓮の葉などの生物的な要素をデザインに取り入れることで、より生命力のある面白いチェアに仕上がっている。



INTERIOR DESIGN

バイオフィリックデザイン

BIIOPHILIC DESIGN

BIIOPHILIC DESIGN

CONCEPT

全体の色は茶色やカーキが中心で、空間全体をより居心地の良いものにすることができる。

床から天井までのガラス窓の部分は温室の庭を参照し、空間全体が一部外側に張り出し、天井を天窓に変えることで、床から天井までの窓との統一感を保ちつつ、屋外感を高めている。

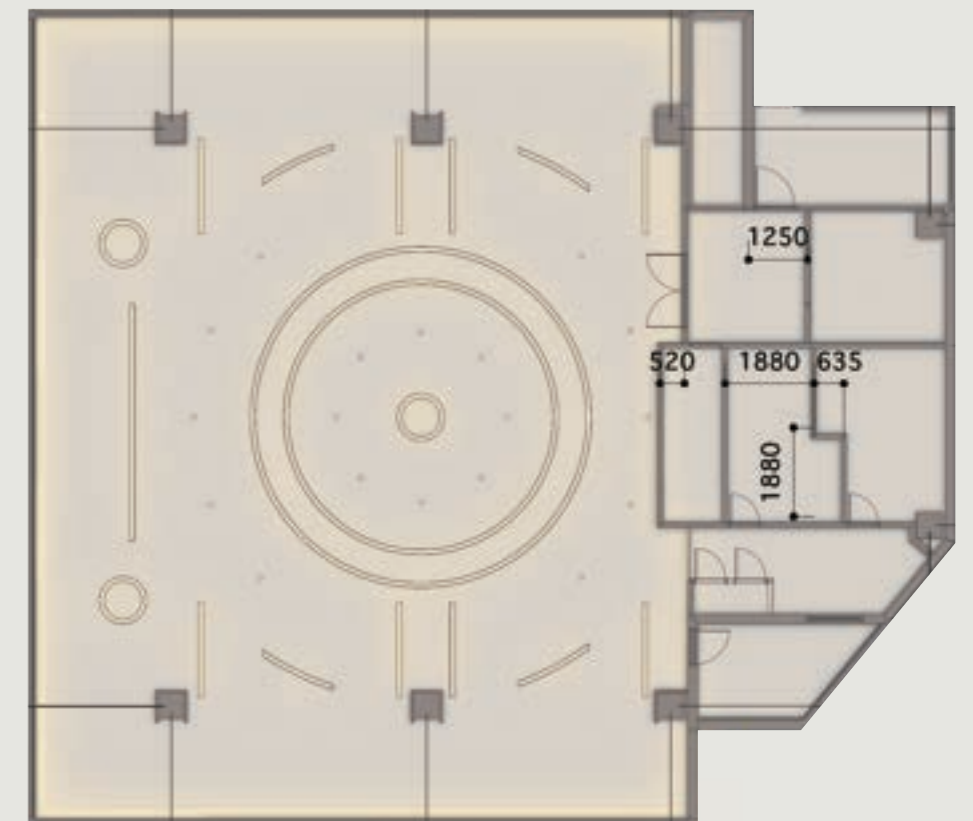
空間全体は植物によって大まかに2分割され、どの位置から見ても緑が見え、木々に囲まれているような感覚になる。



BIIOPHILIC DESIGN



BIIOPHILIC DESIGN



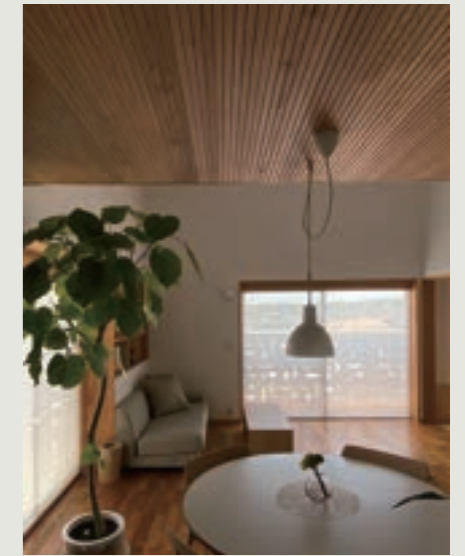
中央の円形エリアは多機能エリアで、この円形の壁面はさまざまな腰掛けエリアに仕切られ、壁面にはクライミング用の植物を植えることができ、人々を自然に近づける。そして外側は主に休憩エリアとコミュニケーションエリアとなっている。人々は自由に好きな方法を選び、さまざまな時間を楽しむことができる。

BAMBOO

竹

BAMBOO

竹



展開図

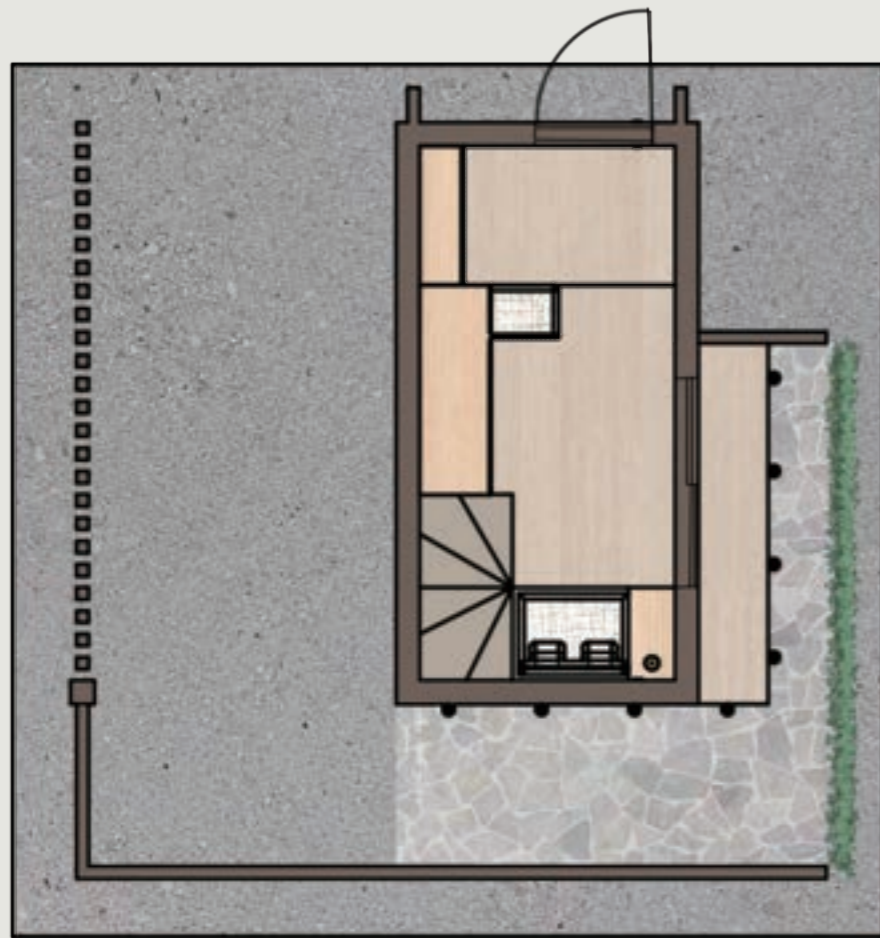


建物は全部で3階建て。1階にはガレージと倉庫、2階にはトイレとバスルーム、リビングルームとキッチン、3階にはベッドルームがあります。

Concept

全体的なスタイルは侘び寂びで、家具の主な素材も木であり、色調は茶色とベージュである。竹からインスピレーションを得ているため、縞模様の要素が多く使われている。そして夫婦の設定について。夫は作家、妻は専業主婦だが趣味はヨガ。これらのセッティングに基づき、空間全体が割り振られた。

平面図



1F

1階には左手にガレージがあり、エントランス右手のオープンスペースに駐輪場がある。玄関から入ると収納スペースがあり、下駄箱のほか、洗濯機などの電化製品も収納でき、見た目だけでなく、1階で直接洗濯物が干せるのでとても便利。階段下には本棚と小さなソファがあり、家の前のオープンスペースで本を読んだり、ヨガをすることもできる。その横の引き戸を開けると、外には竹が並んで植えられており、美しいだけでなく庇の役割も果たしている。



2F

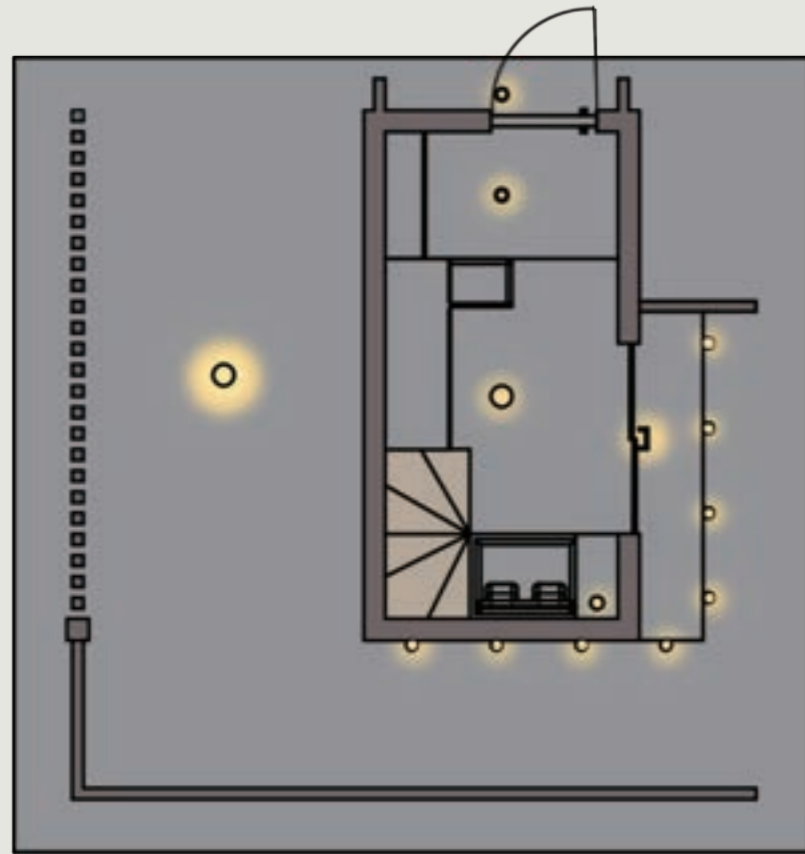
2階のキッチンがオープン式で、リビングとキッチンの間をダイニング・テーブルが仕切っている。リビングルームの窓はL字型になっており、十分な広さを確保している。ソファとカーテンはリネン製で、居心地の良い空間を演出している。



3F

3階は寝室。その周りには本棚が一面に作られ、本や雑貨を十分に収納できる。階段の角を利用して机を作り、普段はそこで仕事をしたり書き物をしたり、化粧台として使ったりできるようにし、バルコニーの近くには小さなソファを置いて、普段はそこで休んだり本を読んだりできるようにした。

天井照明図



1F

各エリアには対応する照明があり、外部ではエントランスの2つの照明に加え、夜間の買い物から戻ったときに明るい視界を提供するガレージの照明、そして裏庭の地上照明がある。



2F

2階は、トイレとバスルーム、階段ホール、キッチン、ダイニングテーブルのあるリビングルームにそれぞれの照明が設置されている。



3F

3階は、バルコニーとベッドルームのメイン照明以外は、ほとんどアンビエント照明を使用している。階段の吹き抜けに2つの照明があり、ソファにはフロアランプ、ベッドサイドテーブルの上にはそれに対応するナイトライト、そしてベッドの後ろには一列の照明がセットされている。



1F

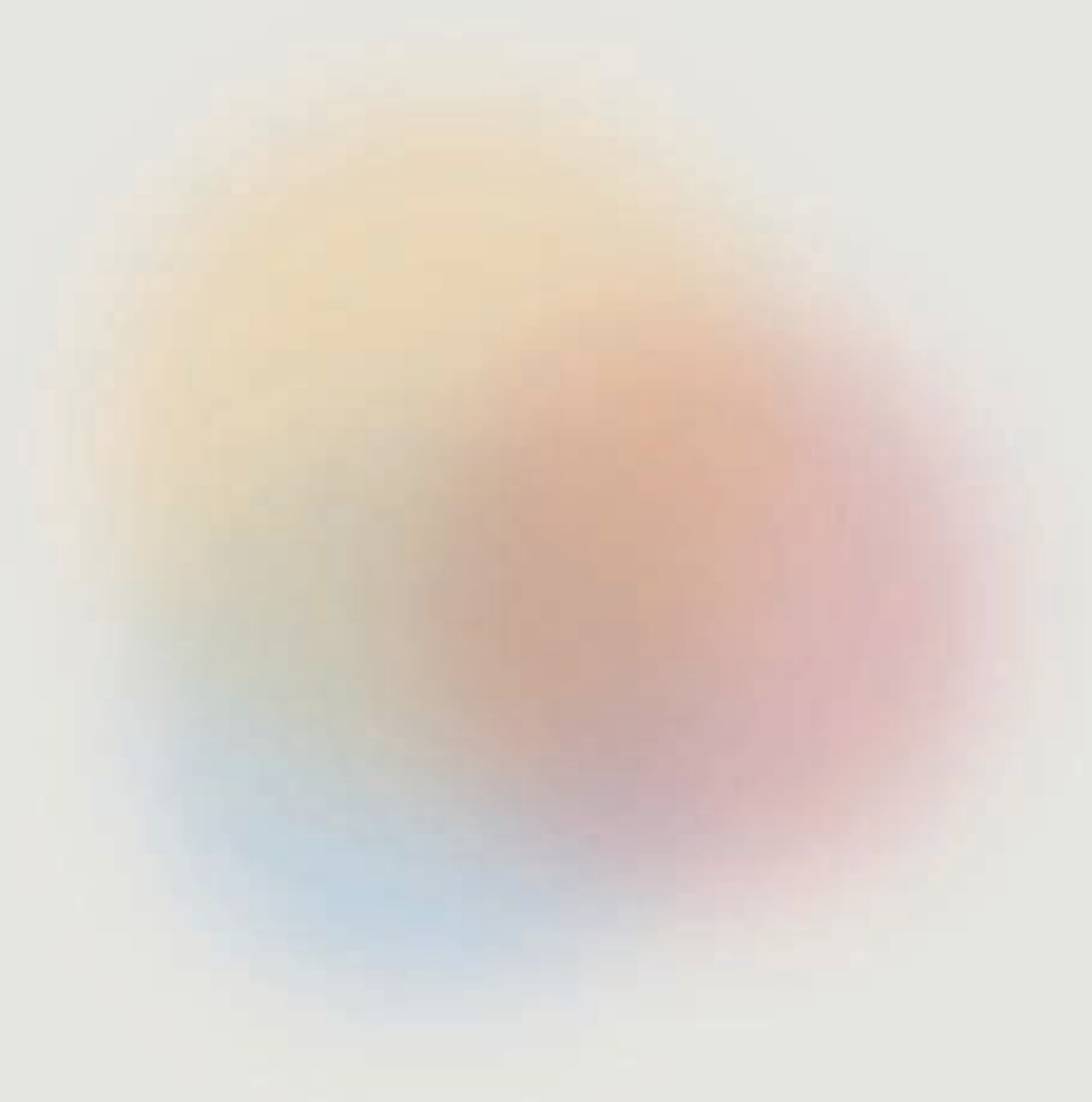
2F





3F

THANK YOU



XUNZHENG LIN

林雪錚

